

令和6年度 国有林へのニーズ・情報発信に関するアンケート結果

(アンケート調査会社によるアンケート)

関東森林管理局では、「国有林野の管理経営に関するモニターの実施に代わる SNS その他の方法による国民の意見等の聴取の運用について」に基づき、国有林野事業の運営等について幅広い国民の意見・要望等を聴取するため、アンケート調査を実施しました。

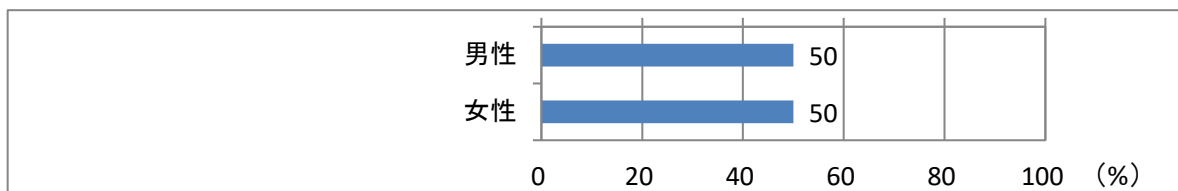
今回のアンケートにより、国有林に関する周知や情報収集方法、イベント参加等への意思、その他国有林に対する意見・要望等について、幅広いご意見を伺いました。いただいたご意見等につきましては、今後の国有林野の管理経営や広報誌の作成に活かしてまいります。

○アンケート実施概要

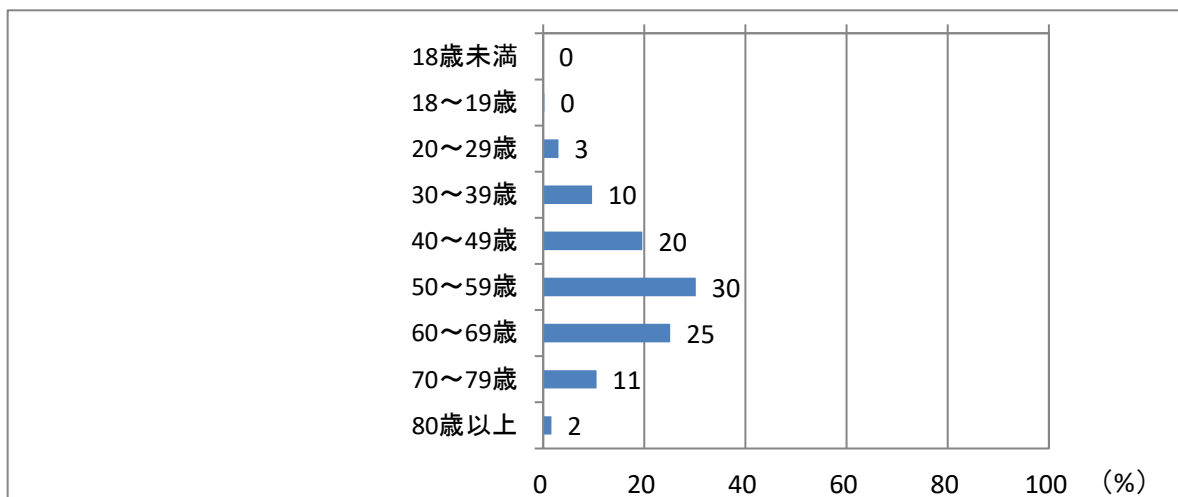
実 施 期 間：令和7年3月7日～令和7年3月10日

依頼・回答者数：3,800名（アンケート調査会社による委託調査）

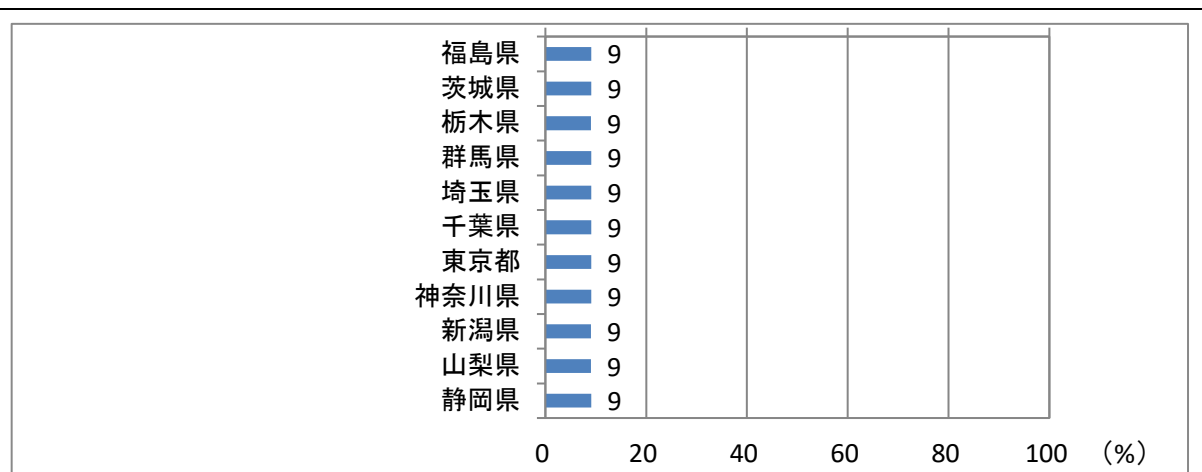
【事前質問1】あなたの性別をお答えください。



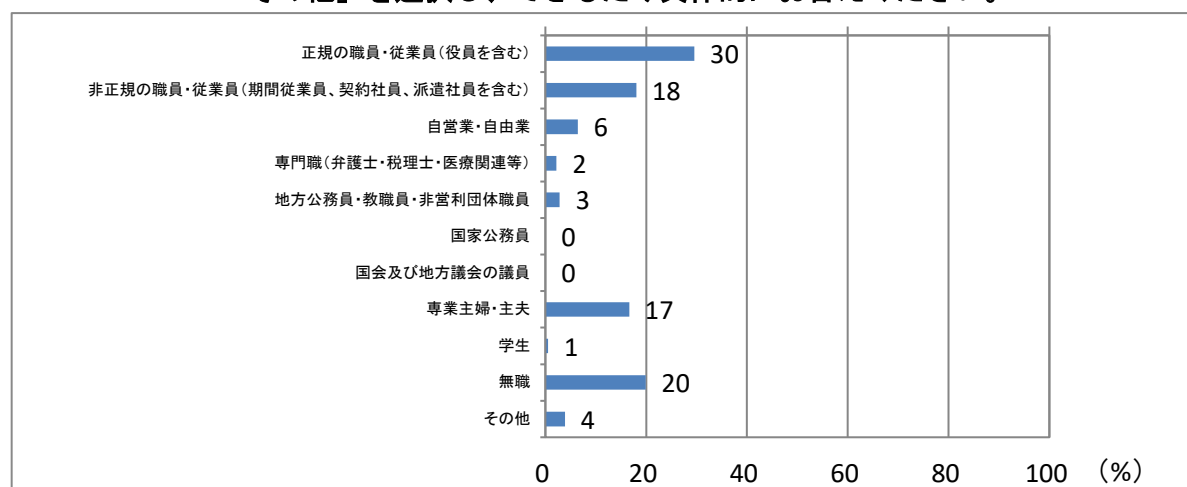
【事前質問2】あなたの年齢をお答えください。



【事前質問3】あなたのお住まい（都道府県）をお知らせください。

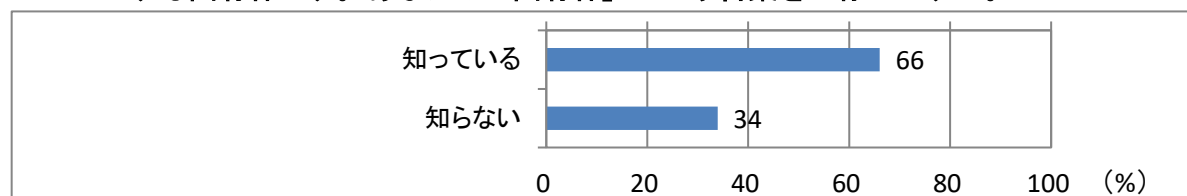


【事前質問 4】あなたのお仕事をお答えください。どれに当てはまるか分からない場合は「その他」を選択し、できるだけ具体的にお答えください。



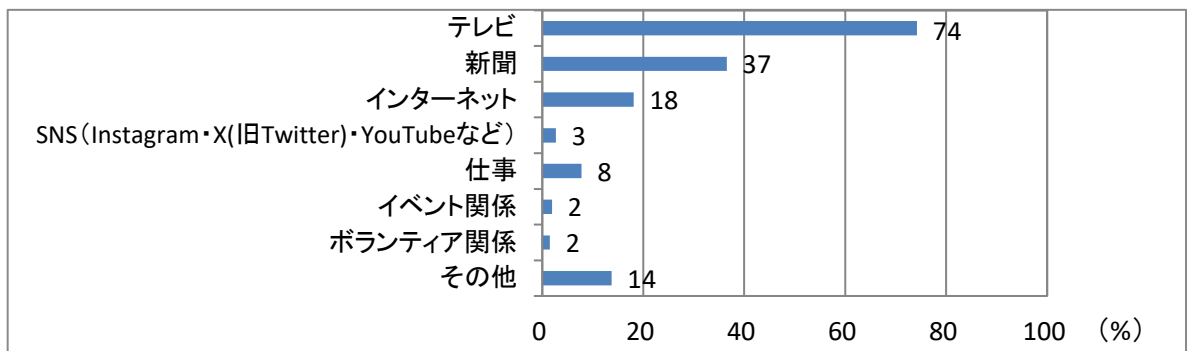
- (その他) ○アルバイト、パート、内職・・・(「非正規の職員・従業員」扱いとする)
 ○フリーランス、住職・・・(「自営業・自由業」扱いとする)
 ○研究職・・・(「専門職」扱いとする)
 ○年金受給者・・・(「無職」扱いとする)

【問 1】我が国は国土の約 3 分の 2 が森林であり、その約 3 割は国（主に林野庁）が管理する国有林です。あなたは「国有林」という言葉をご存じですか。



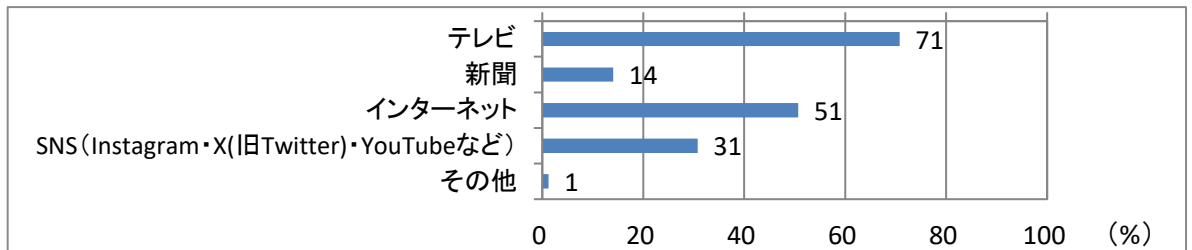
【問 2】問 1 で「知っている」と答えた方にお聞きします。どのようにして「国有林」を知りましたか。(複数回答可)

合計 2,510 名



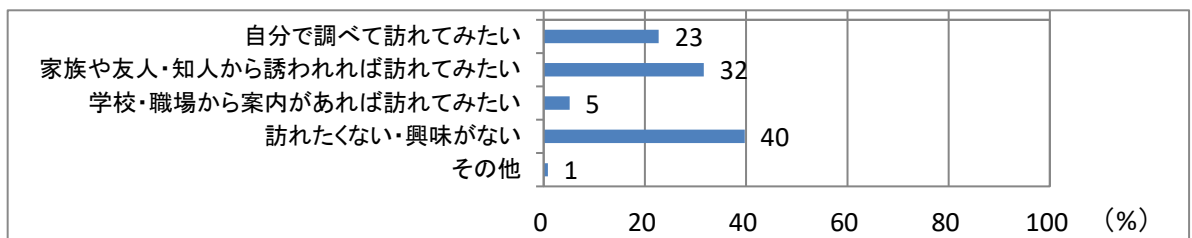
(その他) 学校の授業で習った、国有林の看板やパンフレットを見て、親族が国有林関係者、覚えていない等

【問3】 問1で「知らない」と答えた方にお聞きします。普段、どのような媒体で情報を入手することが多いでしょうか。(複数回答可) 合計 1,290 名



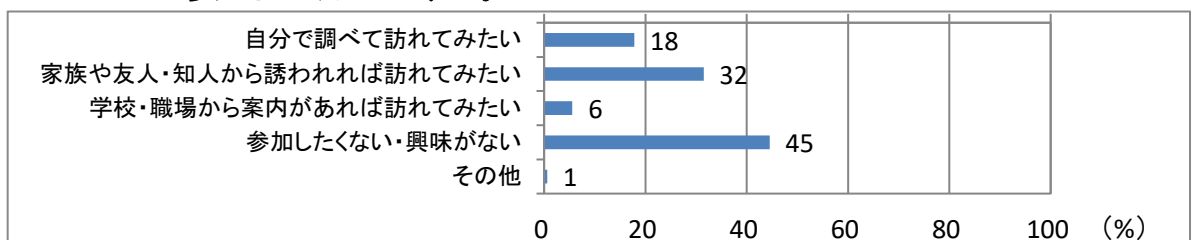
(その他) 家族・知り合いからの情報、特に入手しない

【問4】 国有林では綺麗な風景、豊かな自然、野外スポーツに適した森林などを「レクリエーションの森」として選定し、整備しています。このような国有林に訪れてみたいですか。



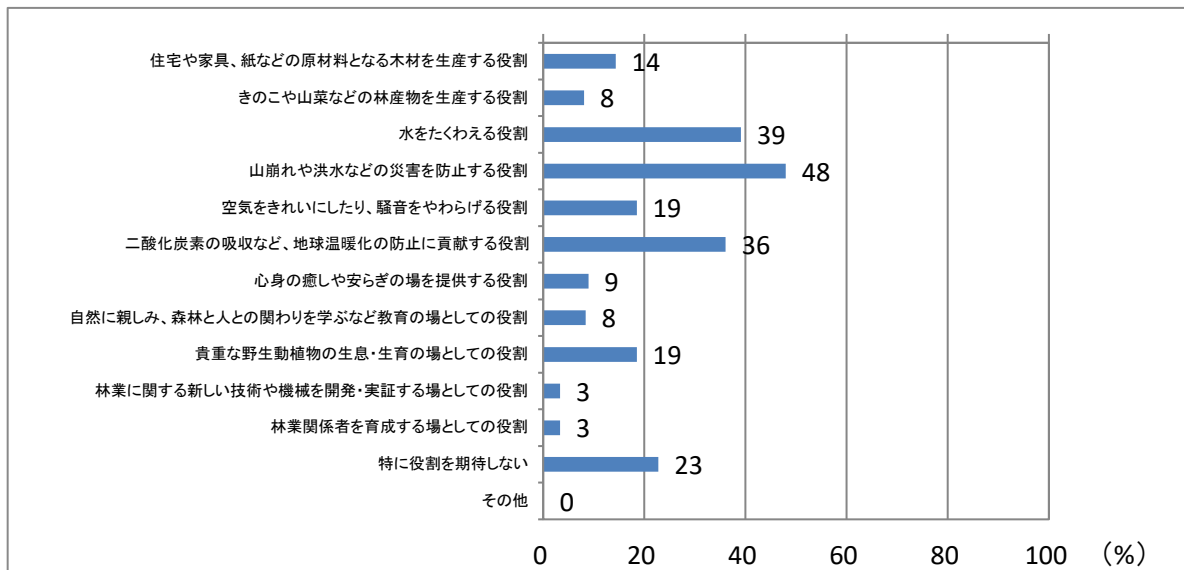
(その他) すでに訪れている、場所や環境次第では訪れたい、年齢・体力的に厳しい、ペット同伴で安全な場所であれば、分からない等

【問5】 国有林では森林や林業に対する理解・関心を深めていただくため、自然観察・体験学習・散策などの様々なイベントを各地で開催しています。このようなイベントに参加してみたいですか。



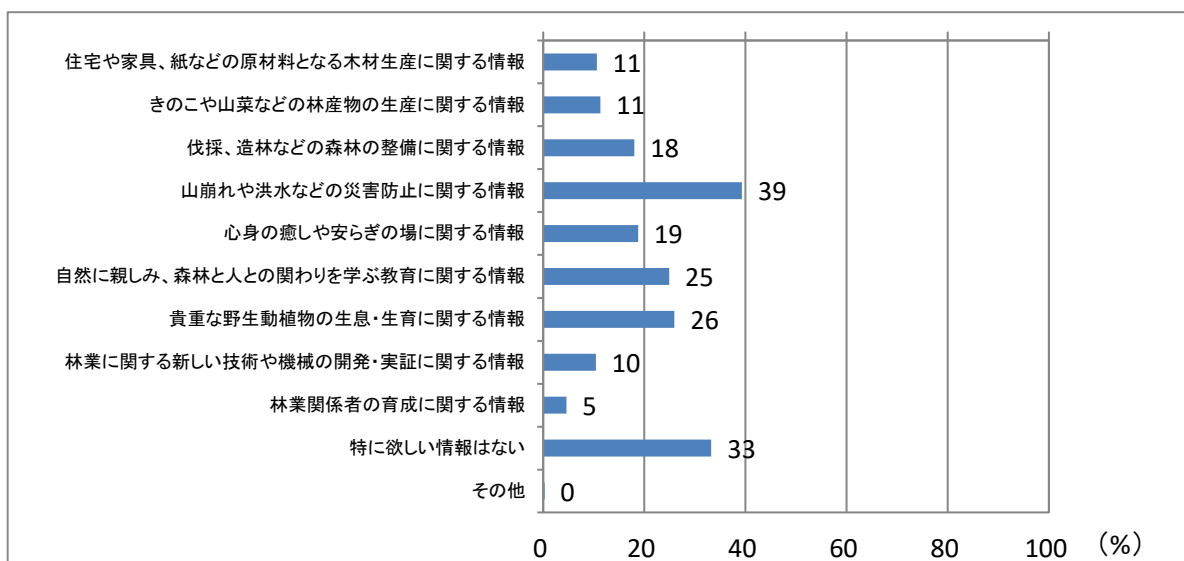
(その他) すでに何度も参加している、イベント内容次第では参加したい、自治体等で企画があれば、ペット同伴可能なら、分からない等

【問6】森林には多くの役割がありますが、国が管理する国有林においては、どのような役割を果たすことを期待しますか。特に当てはまると思うものをお選びください。（最大3つまで）



（その他）スギ花粉を出さない、外国人対策、分からない

【問7】今後、林野庁 関東森林管理局からどのような情報が発信されたら良いと思いますか。特に当てはまると思うものをお選びください。（最大3つまで）



（その他）林野庁が何をしているのか、国有林内の伐採箇所の公表、花粉症対策の公表、どんなリソース投入がありどんなリターンが出ているのか、林業で正社員になる方法、分からない等

【問8】その他、ご意見・ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

- ・ 災害防止に役立つ国有林は重要な役割を担っているが、花粉を飛散させている状態を何とかして欲しい。
- ・ 花粉症の季節にはむしろ森から遠ざかりたいと思ってしまいます。花粉症と森林についての情報をいろいろと知りたいです。
- ・ 大船渡の山火事を見て、継続的な日常の山林の保護・整備がとても大切だと思わされた。

- ・大規模な山火事が発生しているので、なぜそういうことが起こってしまうのか、どういうことに気を付けなければいけないのか発信して欲しい。
- ・森林は貴重なのもっと開発に規制をかけて欲しい。
- ・無秩序な会社や外国資本の会社による太陽光発電は禁止して欲しい。
- ・国有地、民間地の区別は分からないが、森林を伐採して太陽光パネルをわざわざ山に設置する意義が分かりません。設置に自治体が深く関わるべきではないでしょうか。
- ・日本の森林をメガソーラーだらけにして欲しくない。
- ・海外企業や外国籍の個人等の森林取得や保有を厳しく管理して欲しいです。
- ・貴重な国有の森林財産を他国に荒らされないように、目を光らせて欲しい。
- ・国有林についての情報をもっと入手できる HP にして欲しい。堅苦しい情報ではなく、もっと身近に感じるようにして欲しい。
- ・国有林の起源を良く知りたいと思います。
- ・国有林と言う言葉は知っているが、具体的にどこを管轄しているとかどんな事をしているかを知らないので、広告活動をした方が良い。
- ・生活に関わる国有林の役割をもっと発信して欲しい。
- ・国の木々が具体的に我々の生活にどう関わって恩恵を与えているのか、具体的に生活や日々の状況に即して発信できたらいいと思います。
- ・『WOOD JOB』という素敵な映画がありました。文字情報などではなく、人々が注目しそうな媒体を使ってください。
- ・植樹から建築材等になるまでの育成ストーリーを作成して、公開して欲しい。
- ・林業に関して、なかなか情報に触れる機会が無いので、是非積極的な情報発信をお願いしたい。その際に発信したことがわかる工夫も併せてお願いしたい。楽しみに待ってます。
- ・国有林に関してこれまで全く意識したことがなかった。学校での教育やボランティア活動などで触れる機会があったらいいと思う。
- ・子どもたちが自然に対して興味を持つきっかけや学べる何かを発信して欲しい。
- ・せっかくの国有なのだから、国民の益になる面をもっとアピールして、周知させて欲しい。
- ・森林税が住民税に上乗せされて徴収され始めましたが、どういう活用をされているのか、どこにどれだけ投入されたのかを分かりやすく説明していただければと思います。
- ・木材の使用量を増やして欲しい。
- ・自然環境を守りながら貴重な木材の国内利用を促進して欲しい。
- ・国有林に本来生息する動植物を可能な限り守って欲しい。
- ・動物たちが安心して暮らせる場所を沢山増やして欲しい。
- ・森林は野生動物のすみかでもありますから、うまく人間と野生動物の共存ができるようになって欲しいです。
- ・野生動物、特にキョン対策をして欲しい。
- ・治水のため造林・管理を頑張って欲しい。
- ・自然を大切にしつつ災害対策を心がけて下さい。
- ・災害を防ぐために森林の果たす役割をテレビや SNS で発信し続けて欲しい。
- ・大切な資源を守るお仕事だと思います 個人所有の山林も国有林にして守っていただきたいと思います。
- ・国有林ばかりでなく民間の山などにも手が入らないか。
- ・もっと国有林を増やして、日本の自然を大切に守って欲しいです。

- ・近年森林の管理ができていない箇所が増え災害にも繋がっているようです。人材育成や新規技術の開発をお願いします。
- ・山を守ることは災害から身を守る面においても、自然環境を守るうえでも大切だと思うので、子どもや若い世代が職業の選択の1つとして考えられるような環境づくりをして欲しい。
- ・広葉樹植林や森林管理のための、林業従事者の養成、および従事者が生計をたてられる収入確保プランの確立。
- ・農林業が衰退しないよう儲かる職種にならないものかと思う。カネになれば若者が就業するはず。
- ・林業は国の力。住宅材、製紙、ペレット、燃料、肥料、防火、防音、観光、あらゆる利用、活用が期待出来る分野。豊かな山林を活用して経済の発展を図るべき。
- ・手付かずで荒れてしまった山林を役にたつ山に戻すためにも、広く山林の保護を手伝ってくれる人材を募集したり、育成したりする情報を発信して欲しい。
- ・キャンプブームに乗かって、山林のある環境に親しみたいと思っている人はたくさんいるはず。ボランティアを募集して、下草刈りや柴拾いなど山林を元気にする活動が日本全国に広がったら楽しいし嬉しい。
- ・山の所有者ですが、利用方法のアイデアが欲しい。
- ・自然散策のための四季折々の情報発信。
- ・マウンテンバイクなどによる森林の活用やキャンプ場の整備など、もっとレジャーに国有林を活用して欲しい。
- ・成長の早い木だけでなく紅葉樹など様々な種類を植えて山林を豊かにして欲しい。
- ・檜や漆などの寺社仏閣の維持に必要な樹木の育成を頑張ってもらいたい。
- ・福島県及び周辺限定で森林から取れる山菜、キノコ、食用や薬用植物の放射線量を計測して情報発信を継続的にやって欲しい。
- ・地球温暖化に伴い気象条件が厳しくなっていることを認識し、現在の状況に見合いかつ未来へ豊かな自然を残していけるような施策を官民協力して構築できるようなシステムの構築を一層お願いしたい。
- ・水資源はこれからの時代、石油と同等か、それ以上の国家財産となるだろう。国有林の利活用と維持は国家の危機管理の一環として、国が注力していくべき分野と言える。国民に対しては林業従事者の育成と増加をPRし、産業界に対しては、無闇な国土開発などの制限を目的とした規制をかけるなど（外資への土地売却を規制することは言うまでもなく）、政策はいくらでも思いつくであろう。日本のためには是非、国家生存戦略としての国有林政策を充実させて欲しい。